

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2016年11月18日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド 米国の取引所に上場している株式等

当ファンドの運用方法	■主として米国の上場株式の中から、情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■マザーファンドの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。
------------	--

組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
------	---

配分方針	■年1回（原則として毎年2月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
------	---

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド (為替ヘッジあり)

【運用報告書(全体版)】

(2023年2月28日から2024年2月26日まで)

第 8 期

決算日 2024年2月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド（為替ヘッジあり）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	純資産総額
	(分配)	税込 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
4期(2020年2月26日)	15,967	410	8.1	96.3	2,174
5期(2021年2月26日)	25,558	790	65.0	96.1	8,887
6期(2022年2月28日)	19,909	0	△22.1	96.5	3,978
7期(2023年2月27日)	12,147	0	△39.0	97.8	2,568
8期(2024年2月26日)	19,112	590	62.2	96.6	2,886

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2023年2月27日	12,147	—	97.8
2月末	12,242	0.8	97.9
3月末	13,015	7.1	94.2
4月末	12,770	5.1	97.7
5月末	15,512	27.7	99.6
6月末	15,809	30.1	100.5
7月末	16,517	36.0	94.2
8月末	16,203	33.4	98.4
9月末	15,049	23.9	97.9
10月末	14,753	21.5	96.7
11月末	16,976	39.8	94.6
12月末	17,752	46.1	93.4
2024年1月末	18,785	54.6	98.6
(期末)			
2024年2月26日	19,702	62.2	96.6

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

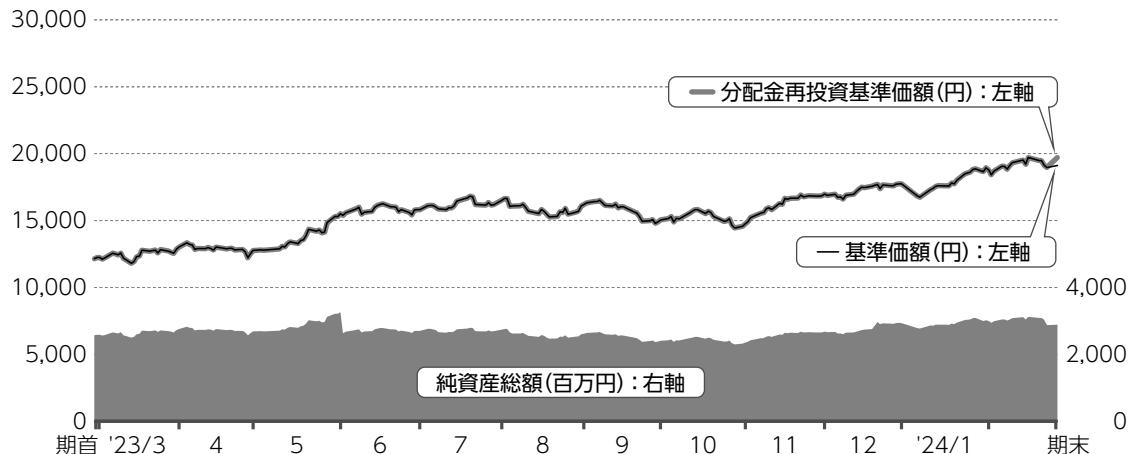
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	12,147円
期末	19,112円 (既払分配金590円(税引前))
騰落率	+62.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資しました。実質組入外貨建て資産については、対円で為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図りました。

上昇要因

- 保有銘柄の米国テクノロジー銘柄が生成AI等の成長期待により上昇したこと
- 米国のインフレ率が鎮静化し、利上げの打ち止めが明確化したこと

下落要因

- 米国の複数回の利上げにより景気減速が懸念され、成長株投資に対して慎重姿勢が強まり、米国テクノロジー株式市場が軟調に推移したこと

投資環境について（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

米国テクノロジー株式市場は上昇しました。

期初はFRB（米連邦準備制度理事会）の金融引き締めが米国地銀や欧州の銀行破綻に繋がり、銀行セクター全体への波及が懸念されましたが、各国金融当局の迅速な対応により、

鎮静化しました。その後、半導体メーカーのエヌビディア社が生成AI関連の需要を背景に業績見通しを大幅に引き上げたことをきっかけに関連銘柄は大きく上昇しました。

ポートフォリオについて（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

当ファンド

期を通じて「USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド」を高位に組み入れました。また、実質組入外貨建資産については、対円で為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図りました。

USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

テクノロジー企業の業績動向や株価動向を考慮し、株価上昇により投資妙味の低下した銘柄を売却する一方で、より魅力的な銘柄へポートフォリオの入替えを行いつつ、主として情報技術関連事業を行う企業の中から、革新的な技術・サービス等により高い成長が期待される企業への投資を継続しました。

期中の主要売買としては、半導体製造装置のKLA、ITコンサルのアクセンチュア、アドビ、メタ、ウーバーテクノロジーを組み入れた一方、ロボックスやスノーフレイクを売却しました。全体的に保有銘柄数を増やし、分散に努めました。

ベンチマークとの差異について（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第8期
当期分配金	590
(対基準価額比率)	(2.99%)
当期の収益	41
当期の収益以外	548
翌期繰越分配対象額	11,501

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。また、実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。

USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

足元は、AI（人工知能）を含むテクノロジー関連企業の多くが好決算を発表し、総じ

て堅調な株価推移です。現在の米国株式市場は、投資環境が改善し、妥当な水準のバリュエーション（投資価値評価）にあると考えています。

当ファンドにおきましては、今後AIはあらゆるテクノロジー分野に応用されると予想しており、大きな成長機会のテーマとみております。

今後もAIおよびAI以外の分野においても持続的に成長する市場で、基幹技術を保有し、革新を続けている企業を見つけることに重点を置いて投資先を発掘していきます。

3 お知らせ

約款変更について

- デリバティブ取引の利用目的の明確化と信託期間を無期限とすることに伴う約款変更を行いました。（適用日：2023年11月22日）

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド（為替ヘッジあり）

1万口当たりの費用明細（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	287円	1.837%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は15,639円です。
（投信会社）	(166)	(1.062)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(113)	(0.722)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(8)	(0.053)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.013	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(2)	(0.013)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	3	0.019	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.012)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	292	1.870	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

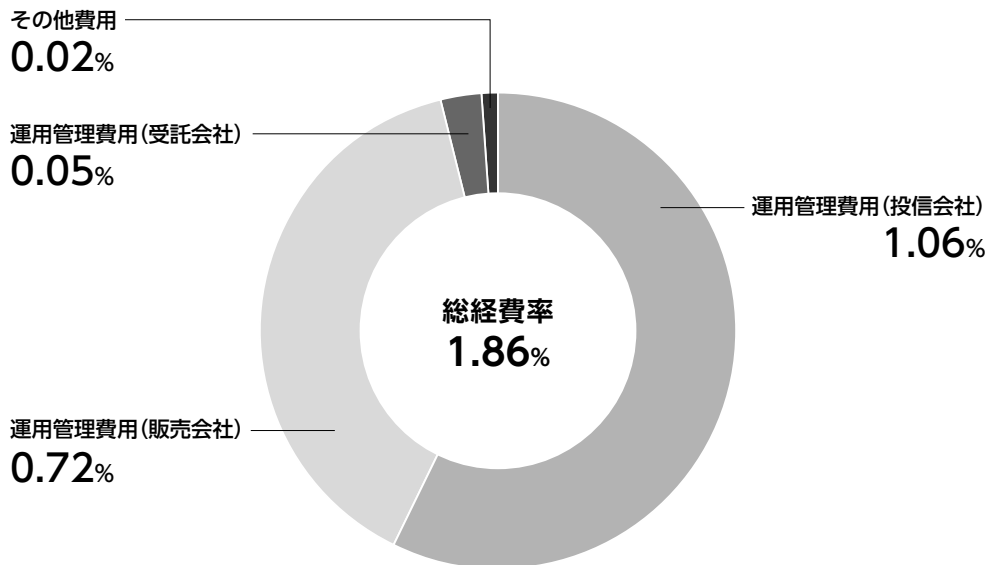
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.86%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド	112,482	441,620	512,945	2,033,320

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

項 目	当 期
	USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	86,085,535千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	48,001,267千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.79

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド（為替ヘッジあり）

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2024年2月26日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期	末
	口 数	口 数	評 価 額
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド	千口 936,536	千口 536,073	千円 2,843,925

※USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンドの期末の受益権総口数は11,841,056,587口です。

■ 投資信託財産の構成

(2024年2月26日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド	千円 2,843,925	% 89.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	345,352	10.8
投 資 信 託 財 産 総 額	3,189,277	100.0

※USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(64,638,321千円)の投資信託財産総額(66,113,311千円)に対する比率は97.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.36円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2024年2月26日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	6,767,002,535円
コール・ローン等	83,749,769
USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド（評価額）	2,843,925,413
未 収 入 金	3,839,327,353
(B) 負 債	3,880,493,211
未 払 金	3,620,105,671
未 払 収 益 分 配 金	89,106,498
未 払 解 約 金	145,429,418
未 払 信 託 報 酬	25,761,331
そ の 他 未 払 費 用	90,293
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,886,509,324
元 本	1,510,279,635
次 期 繰 越 損 益 金	1,376,229,689
(D) 受 益 権 総 口 数	1,510,279,635口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	19,112円

※当期における期首元本額2,114,287,509円、期中追加設定元本額218,237,940円、期中一部解約元本額822,245,814円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	590円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

■ 損益の状況

（自2023年2月28日 至2024年2月26日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 25,579円
受 取 利 息	7,533
支 払 利 息	△ 33,112
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,109,641,388
売 買 損 益	2,125,323,994
売 買 損 益	△1,015,682,606
(C) 信 託 報 酬 等	△ 51,567,129
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,058,048,680
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 776,540,053
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,183,827,560
(配 当 等 相 当 額)	(1,001,964,724)
(売 買 損 益 相 当 額)	(181,862,836)
(G) 合 計 (D + E + F)	1,465,336,187
(H) 収 益 分 配 金	△ 89,106,498
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,376,229,689
追 加 信 託 差 損 益 金	1,183,827,560
(配 当 等 相 当 額)	(1,002,008,533)
(売 買 損 益 相 当 額)	(181,819,027)
分 配 準 備 積 立 金	553,286,485
繰 越 損 益 金	△ 360,884,356

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は18,902,578円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,257,931円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,183,827,560
(d) 分配準備積立金	636,135,052
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,826,220,543
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	12,091.94
(f) 分配金	89,106,498
1 万 口 当 た り 分 配 金	590

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

USテクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

第8期（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年2月19日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・主として米国の取引所に上場している株式の中から、情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。・運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
4期(2020年2月26日)	24,856	11.8	98.3	21,575
5期(2021年2月26日)	40,697	63.7	98.0	75,086
6期(2022年2月28日)	35,189	△13.5	98.2	50,423
7期(2023年2月27日)	27,498	△21.9	97.6	36,572
8期(2024年2月26日)	53,051	92.9	98.0	62,817

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
	円	騰 落 率	
(期 首) 2023年 2月27日	27,498	% —	% 97.6
2月末	27,731	0.8	97.6
3月末	29,123	5.9	97.9
4月末	28,853	4.9	97.7
5月末	36,649	33.3	98.6
6月末	38,964	41.7	98.3
7月末	39,880	45.0	98.1
8月末	40,761	48.2	98.3
9月末	38,946	41.6	98.0
10月末	38,387	39.6	98.3
11月末	43,814	59.3	98.6
12月末	44,622	62.3	98.5
2024年 1月末	49,363	79.5	98.3
(期 末) 2024年 2月26日	53,051	92.9	98.0

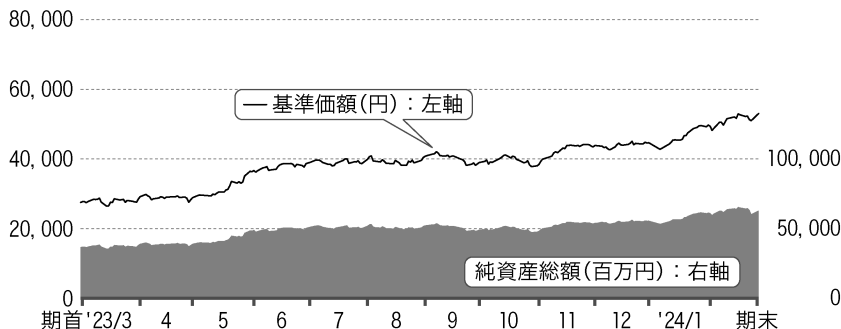
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2023年 2月28日から2024年 2月26日まで)

基準価額等の推移



期 首	27,498円
期 末	53,051円
騰 落 率	+92.9%

▶ 基準価額の主な変動要因 (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

当ファンドは、情報技術の開発、進化、活用により高い成長が期待される企業の株式に投資しました。外貨建て資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保有銘柄の米国テクノロジー銘柄が生成 A I 等の成長期待により上昇したこと ・ 米国のインフレ率が鎮静化し、利上げの打ち止めが明確化したこと ・ 米国の利上げにより、米ドル高・円安が進行したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国の複数回の利上げにより景気減速が懸念され、成長株投資に対して慎重姿勢が強まり、米国テクノロジー株式市場が軟調に推移したこと

▶ 投資環境について (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

米国テクノロジー株式市場は上昇しました。また、為替市場は前期末に比べ、米ドル高・円安となりました。

株式市場

期初は F R B (米連邦準備制度理事会) の金融引き締めが米国地銀や欧州の銀行破綻に繋がり、銀行セクター全体への波及が懸念されましたが、各国金融当局の迅速な対応により、鎮静化しました。その後、半導体メーカーのエヌビディア社が生成 A I 関連の需要を背景に業績見通しを大幅に引き上げたことをきっかけに関連銘柄は大きく上昇しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。期初から F R B の金融引き締めが継続され、米ドル高・円安の動きとなりました。

▶ ポートフォリオについて (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

テクノロジー企業の業績動向や株価動向を考慮し、株価上昇により投資妙味の低下した銘柄を売却する一方で、より魅力的な銘柄へポートフォリオの入替えを行いつつ、主として情報技術関連事業を行う企業の中から、革新的な技術・サービス等により高い成長が期待される企業への投資を継続しました。

期中の主要売買としては、半導体製造装置のK L A、ITコンサルのアクセンチュア、アドビ、メタ、ウーバーテクノロジーを組み入れた一方、ロブックスやスノーフレイクを売却しました。全体的に保有銘柄数を増やし、分散に努めました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

足元は、A I（人工知能）を含むテクノロジー関連企業の多くが好決算を発表し、総じて堅調な株価推移です。現在の米国株式市場は、投資環境が改善し、妥当な水準のバリュエーション（投資価値評価）にあると考えています。

当ファンドにおきましては、今後A Iはあらゆるテクノロジー分野に応用されると予想しており、大きな成長機会のテーマとみております。

今後もA IおよびA I以外の分野においても持続的に成長する市場で、基幹技術を保有し、革新を続けている企業を見つけることに重点を置いて投資先を発掘していきます。

■ 1万口当たりの費用明細(2023年2月28日から2024年2月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.013% (0.013)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.001 (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	11	0.027	

期中の平均基準価額は38,799円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2023年2月28日から2024年2月26日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 16,571.19	千アメリカ・ドル 277,307	百株 20,473.78	千アメリカ・ドル 322,710

※金額は受渡し代金。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年2月28日から2024年2月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	86,085,535千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	48,001,267千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.79

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2023年2月28日から2024年2月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年2月26日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ADOBE INC	—	224.05	12,399	1,864,437	ソフトウェア・サービス
AUTODESK INC	—	237.15	6,099	917,120	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	1,614.75	2,027.2	37,000	5,563,388	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CADENCE DESIGN SYS INC	—	268.16	8,139	1,223,849	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	443.54	158.4	12,212	1,836,221	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	—	740	2,927	440,169	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ENTEGRIS INC	1,361.14	983.26	13,032	1,959,510	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	1,550.96	1,307.74	22,884	3,440,859	一般消費財・サービス流通・小売り
PAYLOCITY HOLDING CORP	331.46	—	—	—	商業・専門サービス
KLA CORP	—	427.17	28,569	4,295,782	半導体・半導体製造装置
DATADOG INC - CLASS A	—	405.25	5,248	789,148	ソフトウェア・サービス
LAM RESEARCH CORP	236.94	124.87	11,594	1,743,300	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	—	489.98	3,662	550,708	半導体・半導体製造装置
BILL HOLDINGS INC	537.91	—	—	—	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	—	91.91	4,448	668,909	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	362.05	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	1,240.05	448.52	5,461	821,142	消費者サービス
ZSCALER INC	—	263.61	6,200	932,367	ソフトウェア・サービス
ROBLOX CORP -CLASS A	2,386.37	—	—	—	メディア・娯楽
WORKDAY INC-CLASS A	—	416.52	12,740	1,915,663	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	—	376.82	6,254	940,420	金融サービス
HASHICORP INC-CL A	1,093.16	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	—	392.55	14,811	2,227,086	ソフトウェア・サービス
TESLA INC	547.75	253.95	4,875	733,016	自動車・自動車部品
SYNOPSYS INC	320.21	459.18	26,432	3,974,420	ソフトウェア・サービス
MAPLEBEAR INC	—	612.26	1,872	281,609	生活必需品流通・小売り
NVIDIA CORP	1,029.92	469.38	36,995	5,562,586	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	343.13	106.23	6,199	932,105	メディア・娯楽
MASTERCARD INC - A	—	226.71	10,732	1,613,799	金融サービス

U S テクノロジー・イノベーターズ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ANALOG DEVICES INC	—	409.81	7,790	1,171,439	半導体・半導体製造装置	
ADVANCED MICRO DEVICES	2,777.96	2,044.33	36,086	5,425,968	半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	943.88	891.51	36,582	5,500,502	ソフトウェア・サービス	
HUBSPOT INC	265.11	84.73	5,129	771,292	ソフトウェア・サービス	
MONGODB INC	583.6	126	5,689	855,420	ソフトウェア・サービス	
CONFLUENT INC-CLASS A	2,387.3	1,165.53	3,867	581,476	ソフトウェア・サービス	
UBER TECHNOLOGIES INC	—	920.43	7,197	1,082,255	運輸	
ATLASSIAN CORP-CL A	1,007.12	308.51	6,307	948,347	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	21,364.31	17,461.72	409,446	61,564,329	
	銘柄数<比率>	21銘柄	32銘柄	—	<98.0%>	
合計	株数・金額	21,364.31	17,461.72	—	61,564,329	
	銘柄数<比率>	21銘柄	32銘柄	—	<98.0%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年2月26日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
株	61,564,329	93.1
コール・ローン等、その他	4,548,982	6.9
投資信託財産総額	66,113,311	100.0

※期末における外貨建資産(64,638,321千円)の投資信託財産総額(66,113,311千円)に対する比率は97.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.36円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年2月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	68,867,944,027円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,804,421,286
株 式 (評 価 額)	61,564,329,300
未 収 入 金	3,479,933,420
未 収 配 当 金	19,260,021
(B) 負 債	6,050,420,987
未 払 金	3,346,055,777
未 払 解 約 金	2,704,357,000
そ の 他 未 払 費 用	8,210
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	62,817,523,040
元 本	11,841,056,587
次 期 繰 越 損 益 金	50,976,466,453
(D) 受 益 権 総 口 数	11,841,056,587口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	53,051円

※当期における期首元本額13,300,294,908円、期中追加設定元本額948,845,873円、期中一部解約元本額2,408,084,194円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

U S テクノロジー・イノベーターズ・ファンド 11,304,982,731円

U S テクノロジー・イノベーターズ・ファンド (為替ヘッジあり) 536,073,856円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年2月28日 至2024年2月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	150,351,881円
受 取 配 当 金	130,261,778
受 取 利 息	20,302,329
支 払 利 息	△ 212,226
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	32,612,665,207
売 買 益	33,726,699,239
売 買 損	△ 1,114,034,032
(C) そ の 他 費 用 等	△ 6,580,652
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	32,756,436,436
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	23,272,350,696
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 7,887,853,806
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,835,533,127
(H) 合 計 (D + E + F + G)	50,976,466,453
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	50,976,466,453

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。